

けやき通信

【第62号】平成24年2月23日(木)
行方市立 小貫小学校

3校交流事業を実施

先日21日(火)に、武田小・三和小との交流をもちました。3校の児童の交流を推進しようというものです。また、武田小の施設や環境に慣れることも目的としています。この事業は、統合学校運営検討委員会の中で、教務主任部会が細部の計画を練ってくれました。1回だけですが、大きな成果が期待される企画となっていました。

開会行事の後、学年毎に準備されたプログラムを進めました。どの学年も楽しそうに活動していました。子ども達は、小学校こそ異なりますが、その多くが同じ幼稚園や保育園等の出身なので、うち解けるにはそれほど時間はかからなかったようです。

1時間半ほどの限られた時間の交流でしたが、本校の児童も三和小の児童も、下校のバスに向かう様子は、笑顔がこぼれ、充実した時間を過ごせたようです。また、交流活動とは別に、武田小学校の遊具で遊ぶ子ども達の元気な様子も印象的でした。

子ども達から交流体験の様子を聞いて下さい。その際保護者として大切なのは、「よかったこと」を多く話してもらうことです。それが子どもの不安を取り除く作業です。



4年生 1/2成人式

4年生が自分たちで計画して、10才を祝いました。10才というのはとてもいい区切りで、それぞれの夢や抱負、目標などを発表してくれました。プロサッカー選手やミニバスケットボールでの活躍などが目下の努力目標のようです。

この6名の子ども達も、4月からは30名を超える学級で生活するのかと想像すると、友達関係や遊びの内容なども大きく変わり豊かになるのだろうと期待しています。

